

【受験申請受付期間】

5月2日(金)から5月16日(金)まで(土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。)の
午前9時00分から正午まで及び午後1時から午後5時00分まで

※ 郵送による申請は、5月16日(金)までの消印有効

<p>07</p> <p>令和7年度 司法書士試験受験申請書(1)</p> <p>私は、司法書士試験を受けたいので、受験の 申請をします。</p> <p>令和7年 5月 7日</p> <p>名古屋 法務局長 殿</p> <p>(ふりがな) ほうむ たろう</p> <p>氏名 法務 太郎</p> <p>生年月日 大正 昭和 平成 50年 1月 1日</p> <p>性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 筆記試験免除 申請者である</p> <p>筆記 受験地 名古屋 第 号</p> <p>口述 受験地 第 号</p> <p><small>(注意) 氏名及び生年月日は楷書で正確に記入してください。</small></p>	<p>07</p> <p>令和7年度 司法書士試験 受験申請書(2)</p> <p style="background-color: #f8d7da; padding: 5px;">収入印紙 8,000円分</p> <p>(ふりがな) ほうむ たろう</p> <p>氏名 法務 太郎</p> <p>生年月日 大正 昭和 平成 50年 1月 1日 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女</p> <p>本籍 愛知 都道府県 名古屋 市熱田区神宮〇丁目〇番</p> <p>現住所 名古屋市中区三の丸●丁目●番●号 ハイツ●号室</p> <p>郵便番号 460-8513 電話番号1 090-○○○○-○○○○</p> <p>電話番号2 (上記以外) 052-●●●-●●●●</p> <p>連絡場所 名古屋市名東区社が丘△-△ 同居先</p> <p>郵便番号 465-0051 電話番号 052-△△△-△△△△</p> <p>筆記試験免除申請書 氏名</p> <p><small>(注意) 裏面の「記入に当たっての注意事項」をよく読んでください。</small></p>	<p>07</p> <p>令和7年度 司法書士試験 写真票</p> <p>筆記受験地 名古屋 受験番号 第 号</p> <p>口述受験地 第 号</p> <p>(ふりがな) ほうむ たろう</p> <p>氏名 法務 太郎</p> <p>生年月日 大正 昭和 平成 50年 1月 1日</p> <p>性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女</p> <p style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; text-align: center;">写真 ※申請前6か月以内に 撮影したもの。 大きさ：縦4.5cm 横3.5cm</p> <p>令和7年4月8日撮影</p>	<p>07</p> <p>令和7年度 司法書士試験 筆記試験受験票</p> <table border="1"> <tr> <td>受験地 番号</td> <td>名古屋</td> <td>氏名</td> <td>法務 太郎</td> </tr> </table> <p>(1) 試験の日 令和7年7月6日(日)</p> <p>(2) 試験の場所</p> <p>(3) 時 間 試験場集合時刻 午前部 受付時刻 午前8時00分 指定時刻 午前8時15分 試験時間 午前8時30分～午前11時30分 午後部 受付時刻 午後0時30分 指定時刻 午後0時45分 試験時間 午後1時00分～午後4時00分</p> <p>(4) 携 行 品 本票、筆記用具(インクの万年筆又はボールペン(インクが 漏せるものは不可)、鉛筆(出欠はB)、プラスチック製 しぼみ、お茶、問題検封のため、シャープペンシル、ライ ナー、消しゴム、消インク以外の万年筆若しくはボールペン又は 色鉛筆を携帯することができません。)</p> <p>(5) 注 意 事 項 1. 試験当日は、必ず本票を持参してください。 2. 試験当日は、試験場において試験に関する種々の 注意、指示等がありますので、<u>午前試験、午後試験とは、</u> <u>必ず上記の注意事項を事前に、試験場の試験室内の所定</u> <u>の處に書き添えてください。</u> 3. 上記の指定時刻までに試験室に出頭しない場 合は、<u>受験することができません。</u>また、出頭後も、 指定時刻直前は試験科目の決定を受けることなく 試験の入室をすることはできません。 4. 指定された筆記具以外の物の使用は認められません。 5. 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等 の通信機器の使用は認められません。 6. 時計の使用は認められません。 7. 途中退席は認められません。 8. 筆記試験免除申請者は、本票の記入は不要です。</p>	受験地 番号	名古屋	氏名	法務 太郎
受験地 番号	名古屋	氏名	法務 太郎				

氏名及び生年月日は、**戸籍等に記載されているとおり、楷書で正確に記入**してください。
筆記試験を愛知県で受験される方は「筆記受験地」欄には、**名古屋**と記入してください。

※1 「本籍」欄への記入

都道府県までの記入で差し支えありませんが、最終合格された方には、合格証書を交付する際に、
町名地番までの補充記入を依頼させていただきます。

※2 「電話番号」欄への記入

「電話番号1」欄には、日中連絡が取れる電話番号を記入してください。法務局から連絡する場合があります。
「電話番号2」欄には、「電話番号1」以外で連絡が取れる電話番号を記入してください。
「電話番号1」以外に記入する電話番号がない場合には、空欄でも差し支えありません。

※3 「連絡場所」欄への記入

連絡を受ける場所が現住所と異なる場合にのみ記入してください。

※4 「筆記試験免除申請書」への記入

令和6年度の筆記試験に合格した方だけ記入してください。

※5 「写真」に関して

申請前6か月以内に撮影した写真を貼り付けてください(大きさ：縦4.5cm、横3.5cm)。
写真によって、撮影日が隠れた場合は、撮影日を余白(写真横)に記入してください。



不動産登記推進イメージキャラクター
「トウキツネ」